

新型コロナウイルス感染症により新たに対応した取り組み状況について

※経済支援などは報告対象外としています。

対応	対応詳細	対象者	備考	担当課
生活困窮相談	平日の開庁時間に加え、毎週日曜日（13時～16時）と、年末年始（12/30、1/2 13時～16時）にほっとかんを利用し生活困窮相談を行いました。	市民	令和3年度生活困窮相談件数1,674件（12月時点）うち、休日相談24件（12月末時点）	生活支援課
食糧支援	フードバンクかながわ及び市民、事業所、職員からの寄付により、1回に3日分程度の白米、レトルト、缶詰などを提供しました。行政センターでも受け取れるよう週2回配達しています。困窮状態が続く場合は、支援を月1回としてもらっています。	市民（新型コロナウイルス感染症の影響による減収などで、ゆとりのなくなった人）	令和2年5月の学生食糧支援及び同年12月の緊急食糧支援からの引き継ぎで、令和3年1月から実施。（現在も行っている。）	地域福祉課
食糧支援	よこすかひとり親サポートーズ・ひまわりが企画した、ひとり親「年越しパック」に協力し、市内外から寄せられる寄付物品（食料品、日用品、衛生用品、書籍等）の受領と保管を行いました。	ひとり親世帯		福祉総務課 （横須賀市社会福祉協議会ボランティアセンター）
新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報提供	市民に正確な情報を様々な手法で提供していく一環として、民生委員児童委員及び社会福祉推進委員に概要資料を配布し、見守り対象者の方からお尋ねがあった際に案内していただきました。	民生委員児童委員、社会福祉推進委員		福祉総務課
コロナ差別防止のためのメッセージの発信	コロナ差別防止のためのメッセージ配信をホームページ、広報よこすかバナー掲載、行政情報やデジタルサイネージでの放映、Twitterへ掲載、庁内放送にて行いました。	市民		人権・男女共同参画課
WEB介護予防教室	介護予防、フレイル予防を推進するための運動、栄養などの各種リーフレットや動画を市ホームページで配信しました。	市民	令和元年度	健康長寿課
WEB研修会「感染・認知症・フレイル予防の今！」～予防を考える1か月～	外出自粛による活動量の低下により認知機能の低下やフレイル（虚弱）への移行が懸念されている状況に置かれている高齢者を支える支援者向けにWEB研修会を実施しました。	市民、介護予防事業所職員	令和2年度（11月18日感染予防対策、12月2日フレイル予防、11月25日認知症予防）	健康長寿課
しらなみ体操	横須賀市歌メロディーに合わせて高齢者でも簡単にできる「しらなみ体操」を作成し、横須賀市フレイルサポーターが出演する動画を配信しました。	市民	令和3年度（4月7日公開）	健康長寿課
セルフケアチェックシート	新型コロナウイルス感染症の影響で生活リズムが崩れるのを防ぎ、心と体の健康を維持するための「セルフケアチェックシート」を作成した。また掲載リーフレットを、配布およびホームページに掲載しました。	市民	令和3年度（4月7日公開）	健康長寿課
ZOOMの使い方講習	住民主体で生活支援を行っている団体を対象に、ZOOM練習会を実施しました。	希望する生活支援団体の活動者	2日に分けて実施（1日目：座学、2日目：実践）	地域福祉課